



- 平成24年度施政方針②～⑤
- 平成24年度予算⑥～⑦ 市議会定例会ほか⑧
- 震災にかかる固定資産税減免について⑨
- 高齢者支援事業、特定検診、年金の納付特例⑩～⑪

- 女性消防隊、消防ポンプ車、大津岬灯台⑫
- 消費生活センターから、ワクチン無料接種ほか⑬
- フォトニュース⑭～⑮、みんなのひろば⑯～⑰
- お知らせ掲示板、私の提案ほか⑱～㉓



平成24年度施政方針

# 震災からの復興と 安心 快適 住みたいまちを目指して

3月7日、第1回市議会定例会で、豊田市長は平成24年度の市政運営の基本的な考え方（施政方針）を述べました。  
この中で、市長は、昨年の東日本大震災からの復興と第4次北茨城市総合計画の6つの柱に基づきまちづくりに向けての決意を述べました。ここではその概要をお知らせします。  
（重点事業、新規事業は、6〜7頁「予算」に掲載しています。）



## 東日本大震災からの復興

昨年3月の東日本大震災から1年が経過し、表面上の市民生活は平穏を取り戻しつつありますが、まだ先が見通せない状況です。

今回の震災で死者5名、行方不明者1名と、関連死もあわせ10名の尊い命が失われたことは非常に残念ですが、私は、市民の生命・財産を守り、市民の生活を確保することを基本に、避難所の開設、支援助資の配布、水道の復旧などを優先的に取り組み、その後は緊急貸付の実施、被災者への仮設住宅入居あつせん、雇用の確保、損壊家屋の取り壊しや修繕費の助成などを行ってききました。

また、震災の反省を踏まえ、確実な情報伝達手段の確保のため、平成23年度から防災行政無線の整備に取り掛かり、一部の海岸線については

運用が開始され、平成24年度中には市内全域に整備されます。さらに学校を中心とした市内10カ所の避難所に応急トイレとしても使用できる備蓄倉庫を設置するとともに、これらの施設とすでに作成配布した津波ハザードマップを活用し、速やかな避難誘導を図ることを重点とした防災訓練を3月11日に実施し、今後も震災を風化させないため、また被害を最小限に食い止めるために定期的の実施します。

一方、福島原発事故による放射能対策も大きな課題です。現在の本市の放射線量は比較的低い値で落ち着いている状況ですが、未来ある子どもたちへの影響や市民の不安を払しょくするため、昨年12月に「放射能対策プラザ」を設置し、線量計の貸し出しや給食食材を含む食品等の放射能濃度測定を行うとともに、子どもたちの生活空間である学校等の除染を優先して実施しています。

また、水産業、農業、観光業なども著しい損害を受け、地域活力の減退の要因にもなっていることから、風評被害を払しょくし、地域に活力を取り戻すため、PR活動や復興イベント等を積極的に実施しており、8月には県とNHKの共催により、ウォルト・ディズニーク画展を天心記念五浦美術館で開催し、復興に向けて夢と希望のメッセージを届けていきます。



今後の復興にあたっては、復興計画策定委員会から答申いただいた「北茨城市震災復興計画」を基本に、議会及び市民の皆様と相談しながら具体的な復興事業に取り組みます。

私は平成24年を「復興元年」と位置づけ、市民の皆様とともに復興を通じた「北茨城再生」に取り組んでいきます。

## 予算編成方針

平成24年度予算編成にあたっては、市税は震災や景気低迷の影響により、増額が見込めず、必要性、緊急性の観点から、震災復旧・復興、地域活性化、地域雇用の促進、安全安心の確保、子育て支援、少子化対策など、市民の目線に沿った予算を編成し、一般会計の予算の規模は、161億8000万円で前年度に比べ5.5

増となつています。

厳しい財政状況の中で、創意工夫した予算編成であり、最大限活かせるように心がけ、一日も早い復興と第4次総合計画に掲げた「安心快適住みたいまち」人・自然・まち・文化みなでつくる北茨城」の将来都市像実現に向け、住んでよかった、住んでみたいと思えるまちづくりに取り組んでいきます。

### 協働でつくる希望あふれるまち

一日も早い復旧・復興を進めるには、市民と行政との連携強化が不可欠であり、復興とそれ以上の発展性をもったまちづくりを推進するには、市民との協働の視点が重要であると考え、市民協働を積極的に推進する担当窓口として、「まちづくり協働課」を設置します。都市交流、男女共同参画や広報・広聴業務に加え、本市にあった市民協働のあり方の検討や市民活動団体への支援、さらには地域コミュニティの再構築に向けた取り組みを進めていきます。

今回の震災では、姉妹都市の中野市や交流のある自治体から多くの支援をいただき、ありがたさを痛感したところであり、今後も一層の交流を推進していきます。

男女共同参画の推進は、24年度で計画期間が終了する「北茨城男女共

同参画プラン」を改訂し、男女が互いに尊重しあえる社会の構築に努めます。

一方、復興を推進する上では多額の資金が必要となりますが、震災の影響等による税収の減などからも、今後の市の財政状況は一層厳しさが増すものと考えています。この5年間で約100名の職員を削減しましたが、今後も定員の適正化に努め、研修等でより優秀な人材を育成し、サービス低下を招くことなく、最小の人員で最大の効果が発揮できる組織を構築します。また、外部のチエックを加え本格実施を目指す補助金見直しなど、行政改革の一層の推進による歳出削減や自主財源の根幹をなす市税について、納税環境の整備等による徴収強化に努め、堅固な財政基盤の確立を目指します。

### いのち輝くぬくもりのあるまち

私は、市民の生命・健康を守る上で市立総合病院の重要性を訴え、厳しい財政状況の中でも優先すべき事業として新病院の建設に取り組んできました。今回の震災では、一時的に現病院の診療機能が失われました。いかなる時でも診療ができないということはあってはならないため、早急に新病院建設を推し進めていかなければならないと考えています。

新病院建設は、震災の影響などにより地域の医療環境が大幅に変化したことから、果たすべき役割を再考し、災害発生時のライフラインの整備や療養病床などの新たな機能を備えた病院に計画を変更し、平成25年の開院を目指します。

また、現病院では医師確保を最重要課題として、新年度には筑波大学への寄附講座の開設や茨城県の診療等応援業務派遣制度の活用など、関係機関との連携を深め、診療体制の充実に努めます。

疾病予防では、今年度から実施したヒブワクチン等の無料接種を含め、予防接種を継続するとともに、乳がん、子宮がん、大腸がんの無料クーポン検診に加え、50歳到達者を対象とする胃がんの検診を実施します。

少子高齢化への対応では、引き続き乳幼児健診の充実、小学校3年生までの医療費無料化や妊婦健診への助成などを継続するとともに、休日保育事業や病後児保育事業をあらたに実施し、安心して子供を産み育てられる環境づくりに努めます。

また、高齢者や障がいを持つ方々が、住みなれた地域で自立し、生き生きとした生活ができるよう、改訂した「高齢者福祉計画・介護保険事業計画」、「障害福祉計画」に基づき、積極的な介護予防対策や介護サービスの充実など、高齢者等に対する各種支援事業を展開していきます。

国民健康保険事業は、引き続き保険料の徴収率向上と、健全な運営に努め、新制度への移行が打ち出されている後期高齢者医療制度も、国の動向に注視して対応します。

### 文化が香るはつらつ学びのまち

子どもたちが、確かな学力と豊かな心を身につけ、すくすくと育つためには、教育環境、教育基盤の充実強化が大変重要です。子どもたちが多くの時間を過ごし、避難所としても使用される学校施設は最も安全でなくてはなりません。そのため、華川中学校屋内運動場の耐震化工事を実施し、他の施設についても計画的に耐震化を図っていきます。





原発事故による放射能対策も大きな問題であり、華川、富士ヶ丘小学校及び関本保育所の除染を実施しました。今後も、策定中の「除染実施計画」に基づき、通学路等の除染を進めるとともに、学校給食食材の測定を引き続き実施するなど、安全確保に努めます。

学校教育では、中学校単位の学校図書館に各1名の図書事務員を配置し、図書館教育の充実と学力向上を図っていきます。

小中学校の再編は、子どもたちにとってより良い教育環境づくりを進めるため、小中学校再編計画検討委員会からの提言を踏まえ、ともに保護者・地域住民の意見を尊重したうえで、慎重に検討を進めます。

生涯学習では、「第三次生涯学習推進大綱」を基本に、子どもから大人までのすべての市民が生涯にわたって心豊かにはつらつと暮らせる学びのまちを目指していきます。

また、本市に古くから伝えられている国選択無形民俗文化財「常陸大津の御船祭」を国指定文化財候補とする取り組みとして、今年度から学術調査を実施していきます。

図書館は、資料の充実とインターネット予約システムの活用など、利便性の向上により、利用者の拡大を図っています。しかし、施設の老朽化や蔵書数の増加に伴い手狭になってきていることから、新たな図書館

建設に向け、規模や機能等に関する調査に着手していきます。

## 暮らしに安心 幸せを感じるまち

快適で利便性の高いまちを築いていくことは、都市の魅力創出、地域の活性化、人口の定着化に結び付いていくものと考えます。その都市基盤の中心が道路であり、引き続き幹線市道である窪田・唐藤線、関田・栗野線、関本下・仁井田線の新設・改良事業を実施するとともに、生活道路の維持管理に努め、道路交通ネットワークの強化を図っていきます。

広域幹線道路は、今回の震災で6号国道の一部が津波により通行止めになったことから、それを補完する幹線道路の早急な整備が求められています。その一部として、現在県により進められている北部幹線道路は、2期工事が完了し、新病院へのアクセス道となる3期工事も着手され、あわせて高萩市と連絡する2市連絡幹線道路も県事業で整備することになっていきますので、計画どおり進められるよう努めます。

高齢化の進展に伴い、生活交通確保対策も重要な課題となつていきます。現在、巡回バスを運行していますが、高齢者には利用しづらい面もあつたことから、今年度からは運転免許証を持たない65歳以上の方を対



象に「タクシー利用券補助」を行い、生活交通の充実を図っていきます。

水道事業は、老朽施設更新事業を年次計画的に実施していますが、震災後の漏水頻発箇所を考慮し事業計画の見直し等を行いながら、安心で安全な水の安定的な供給に努めます。第二期事業として整備を進めている公共下水道事業は、磯原駅西地区の工事を推進し、普及エリアの拡大を図ります。

また、昨年度で光ファイバー網が市内全域に整備され情報基盤の格差が解消されたところですが、今後はこれを活用した診療所と病院間での医療連携、市内学校間での共同授業などの教育連携等、様々な住民サービスの向上につなげるべく、活用に向けて検討を進めます。

県が中郷町に所有する36ヘクタールの丘陵地の利活用については、こ

れまで災害時の備蓄倉庫や訓練施設等の大規模災害関連施設の必要性を訴え、国・県などに誘致活動を行ってきました。今回の震災で、その必要性を再認識したので、引き続き関係機関に設置要望を行っていきます。あわせて、敷地の一部には、市民憩いの場なども併設したいと考えており、今後議会や市民の皆様の意見を踏まえ、具体化に向けて検討を進めていきたいと考えています。

## 人と自然が元氣な 潤いのあるまち

今回の震災では、地震・津波といった自然の猛威を実感し、これまで安全と思われていたものが、いかに脆いものかを認識させられました。

市民の安全・安心を確保するためには、これまで行ってきた施策をゼロから構築していく必要があると考えており、「北茨城市地域防災計画」の見直し作業に着手します。

また、今回の震災では、情報伝達手段に不備があつたことは否めません。震災直後の不安を感じている市民に向け、素早く正確な情報を提供するため、防災行政無線の整備に取り掛かり、24年度中に市内全域に情報伝達できる体制を構築していきます。

さらに、災害時に援護を必要とする方を把握し、適切に避難支援がで



きるかが、被害を最小限に食い止める上で重要なことと考えますので、策定済みの「災害時要援護者避難支援プラン」をより確実なものに仕上げていきます。あわせて本プランの実行部隊の役割を担い、地域の安全確保に重要な役割を持つ消防団は、震災時に自己の危険や被災を顧みず、目覚ましい活躍をしました。今後とも団員確保に努めながら防災能力の向上を図っていきます。また、平常時の安全・安心の確保に大きな役割を担う消防・救急業務では、消防ポンプ車の更新と救急救命士等の養成を行い、体制の充実強化を図ります。

磯原地区交番の駅西地区移転問題

については、関係機関と連携を密にし、早期に実現するよう努めます。

生活環境の向上を図るには、環境保全・循環型社会の構築も必要不可欠であり、引き続き不法投棄の監視強化及び投棄物の回収で不法投棄を許さない環境づくりを進めるとともに、ゴミの減量化やリサイクルの推進にも努めます。老朽化している清掃センターは、震災後のがれき等処理の増大で設備への負荷が大きくなっている状況ですが、適切な維持管理に努め延命を図るとともに、引き続き施設の更新等についての検討を進めます。さらに、震災による停電や原発事故の発生に伴い、再生可能エネルギー活用の必要性や対応が求められていますので、市内の防災拠点施設等への太陽光発電装置などの設置を検討していきます。

### 未来を支える個性と活力のまち

市の発展には、産業の振興、特に第一次産業の活性化は不可欠と考え、様々な事業を展開してきましたが、今回の地震と津波、原発事故の影響で大きな打撃を被り、特に水産業は、漁港等の施設被害と風評被害で危機的状況にあります。

今後の復興には、農業、水産業をはじめとする第一次産業の再生、そしてそこから派生する新たな産業の

創出が重要と考え、いち早く水産業を再生させるため、漁港管理者である茨城県と十分協議を行い、早期復旧が望まれる岸壁、係留施設を今後3年程度で修復するとともに、漁業生産の基盤である漁業協同組合等の共同利用施設についても、早期に復旧が図れるよう努めます。

また、第一次産業の中心的役割を担う水田農業は、震災前からスタートした農業者戸別所得補償制度により大きな転換期を迎えておりますが、本市の農業政策の柱の一つである飼料用米・WCS（ホールクロップサイレージ）などの戦略作物について、引き続き作付けを奨励するため、市単独での上乗せ助成を継続し、稲作農家の経営安定に努めます。あわせて、北茨城市耕畜連携推進協議会とJAとの連携を強化し、畜産農家の経営安定を図りながら耕畜連携による、循環型農業を推進します。

農道や用排水路等の農業用施設にも震災の被害が出ています。早期の復旧に努め、農作物の生産性向上と安定を図っていきます。

林業は、森林機能回復整備事業を継続し、水源かん養やCO<sub>2</sub>削減など、森林の有する多面的機能を維持するとともに、地元間伐材の有効利用を図る取り組みとして、好評な親子木工教室を引き続き実施します。

本市産業の大きな柱の一つである観光業も震災による大きなダメージ

を受け、特に風評被害により観光客数が大幅に減少していることから、宇都宮市やつくば市など県内外でのアンテナショップの開催や復興イベント等で安全性のPRに努めてきました。引き続き風評被害払しょくに向けた対策を講じていきます。

さらに、震災からの復興等を目的に筑波銀行、JT B関東、市観光協会と結んだ提携協定のもと、観光情報誌「るるぶ北茨城」の発行やグリーン及びブルー・ツーリズムの推進に伴う体験型旅行商品の開発、昨年日本ジオパークに認定された県北ジオパーク構想の取り組みなど、あらゆる面から観光振興に結び付けていきたいと考えています。

消費者行政では、「消費生活センター」への相談件数も多くなっていますので、窓口の充実と公民館活動への講師派遣などを通して、安全安心な消費生活の推進を図ります。

生活の基本となる雇用対策では、国の緊急雇用対策を活用し平成21年度から雇用創出事業に取り組み、この3年間で約360名の雇用を創出しました。震災等の影響もあり依然として雇用情勢は厳しい状況が続いていることから、引き続き、被災失業者の雇用を中心に雇用創出事業に取り組みます。また、将来に向け安定的な雇用を創出するため、トップセールスや積極的な企業誘致活動を展開します。



予算総額 314億2812万3千円

一般会計 161億8000万円

特別会計 89億9875万6千円

企業会計 62億4936万7千円



# を目指して

## 平成24年度 予算の概要

このほど、市の平成24年度当初予算が、第1回市議会定例会の議決を経て決定しました。ここでは各会計別にその内容をお知らせします。

### 一般会計予算総額

一般会計予算は市政全般に使うお金で、その額は161億8000万円。前年度と比べ5.5%の増額になりました。

### 一般会計歳入（収入）

市税は震災の影響などにより7.2%減の53億5607万円を、地方交付税は34億9000万円、国県支出金を30億2494万3千円と見込んでいます。

### 一般会計歳出（支出）

前年度に比べ、議会費は共済費の減により11.2%の減となりました。総務費では震災復興基礎調査委託費が計上されています。民生費は子ども手当費等の減額により4.4%の減です。衛生費は災害ごみ処理業務委託費、市立総合病院出資金等で65.5%の増です。農林水産業費は10.7%の減。商工費は災害による住宅

リフォーム資金助成補助金等により6.3%増となっています。土木費は磯原中央公園整備工事の終了により4.7%の減。消防費は防災無線設置工事、消防ポンプ自動車購入等で6.8%の増。教育費は華川中学校屋内運動場の耐震補強、ウォルトデイズニー企画展負担金、市民プール改修等で6.4%の増となっています。

### 特別会計予算

特別会計予算は特定分野に限って使うお金で、その額は89億9875万6千円。前年度と比べ1.2%の増額になりました。

### 企業会計予算

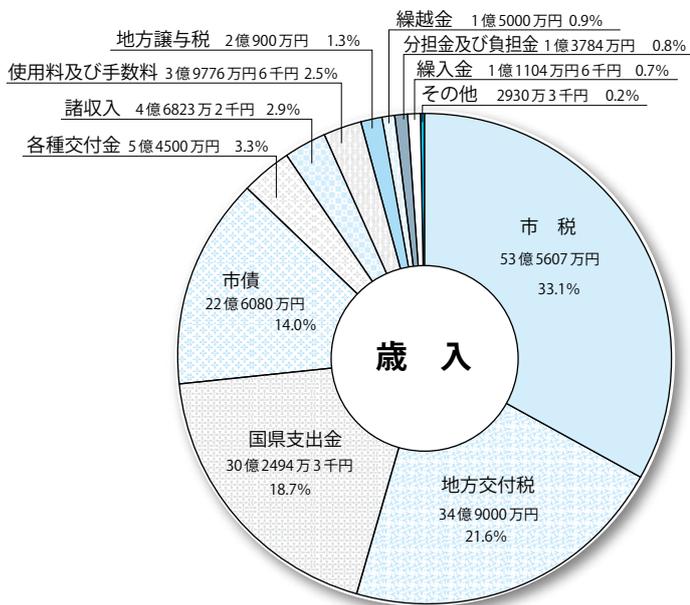
企業会計予算は、水道、工業用水道、市立総合病院の予算で前年度と比べ2.7%増の総額62億4936万7千円です。上水道事業では老朽管やろ過機の更新が計上され、病院事業では新病院建設工事費として12億640万円が計上されています。

平成24年度会計別予算（当初）

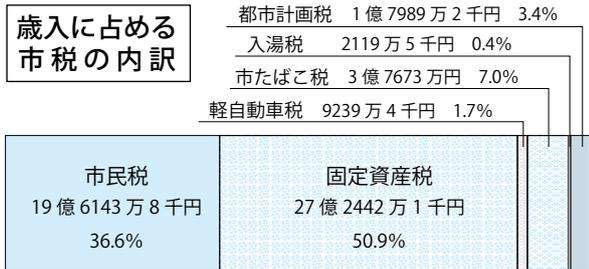
※△はマイナスを表します。

会計区分	今年度予算額	前年度予算額	比較	増減率(%)	
一般会計	161億8000万円	153億3000万円	8億5000万円	5.5	
特別会計	国民健康保険	48億3965万3千円	49億5814万3千円	△1億1849万円	△2.4
	水沼診療所	897万8千円	914万8千円	△17万円	△1.9
	公共下水道	4億8093万8千円	5億2734万4千円	△4640万6千円	△8.8
	漁業集落排水	5412万5千円	5084万1千円	328万4千円	6.5
	介護保険	32億1652万5千円	29億4967万7千円	2億6684万8千円	9.0
	後期高齢者医療	3億9853万7千円	3億9903万円	△49万3千円	△0.1
企業会計	上水道	14億3522万円	14億865万5千円	2656万5千円	1.9
	工業用水道	3億2342万3千円	3億1512万6千円	829万7千円	2.6
	市立総合病院	44億9072万4千円	43億5971万9千円	1億3100万5千円	3.0

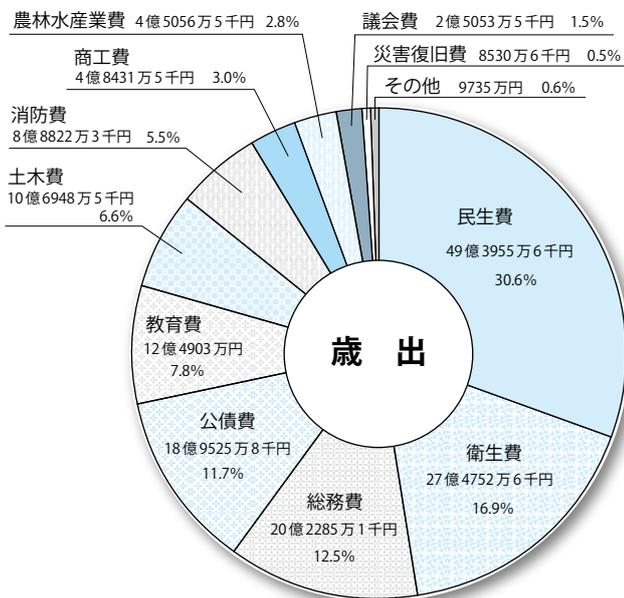
**歳入（入るお金） 161億8000万円**



**歳入に占める市税の内訳**



**歳出（使うお金） 161億8000万円**



**安心・快適**

**住みたいまち**

**予算に計上された主な事業費**

重点事業	
東日本大震災による復旧・復興及び福島原発対策事業	13億6165万円
道路新設改良事業 〔関田栗野線、窪田唐藤線、 関本下仁井田線、 (仮称)市立病院東西線〕	1億3557万円
街路改良事業 金付・矢萩線	800万円
重点分野雇用創出事業	1億5000万円
地域復興総合支援プログラム事業委託	2940万円
防災行政無線設置工事	8431万円
転作達成促進事業補助金	3237万5千円
華川中学校屋内運動場耐震補強工事	8478万8千円
市議会議員選挙費	3903万4千円
妊婦・乳児一般健康診査の拡大	3259万5千円
子ども手当費	7億5678万円
新規事業	
ウォルト・ディズニー企画展負担金	2000万円
タクシー助成券補助	600万円
母子家庭高等技能訓練促進事業	120万円
私立保育所休日保育事業費補助金	199万3千円
私立保育所病後児保育事業費補助金	560万円
都市計画基礎調査委託料	530万3千円
橋りょう長寿命化計画策定委託料	300万円
公営住宅等長寿命化計画策定業務委託料	573万3千円
関本第一小学校屋内運動場耐震補強工事設計業務委託料	722万4千円
学校図書館事務員設置事業	533万7千円
常陸大津御船祭総合調査事業	1041万1千円



## 第1回市議会定例会

# 平成24年度一般会計予算など 議案38件を可決

平成24年第1回市議会定例会が、3月7日から23日まで、17日間の会期で行われました。  
この議会には、平成24年度当初予算案など、議案38件が上程され、慎重に審議された結果、いずれも原案どおり可決されました。



### ■報告、承認された専決処分

◎平成23年度北茨城市一般会計補正予算（第9号）

被災者に対する住宅借上料等の増額により2464万8千円を増額したものです。

### ■可決された主な議案

◎北茨城市復興まちづくり基金条例  
東日本大震災からの復興に向けたまちづくりを推進するため、基金を設けるものです。

◎北茨城市東日本大震災復興交付金基金条例  
東日本大震災復興特別区域法に基づく交付金を財源として復興事業を行うため、基金を設けるものです。

◎北茨城市暴力団排除条例  
市、市民、事業者等が一体となった暴力団排除に取り組むため、条例を制定するものです。

◎北茨城市選挙公報の発行に関する条例

市議会議員及び市長の選挙において、候補者の政見等を周知するため公報を発行するものです。

◎北茨城市常陸大津御船祭保護調査委員会条例  
国選択無形民俗文化財「常陸大津の御船祭」の保護を目的とする調査研究を行うため、委員会を設置するものです。

◎雨情の里スポーツ広場の設置及び管理に関する条例の一部改正  
グラウンドゴルフ場の新設に伴い、改正するものです。

### ■可決された主な予算

◎平成23年度北茨城市一般会計補正予算（第10号、第11号）  
歳入歳出総額が206億7599万5千円になりました。

◎平成23年度北茨城市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）  
予算総額が50億8995万円になりました。  
※平成24年度当初予算の概要は、6〜7頁をごらんください。

### ■陳情・請願

「社会保障と税の一体改革」による消費税の増税は行わないことを求める意見書の提出に関する陳情（採択）

保育制度改革に関する意見書提出を求める陳情  
(継続審査)

## 平成23年度 統計功労者表彰

2月17日、県統計功労者表彰式が県庁で行われ、次の皆さんが表彰されました（敬称略）

○総務大臣表彰 荒木喜代松、池亀勘次郎、小室貞雄

○経済産業大臣表彰 藤田久美子

○県知事表彰 小林昇、高橋昭己、鈴木一枝、鈴木勝昭

○県統計協会総裁表彰 片岡靖子、齊藤弘子、野口和子、佐藤芳子

問 企画政策課 企画調整係  
内 233

## NPO法人の申請・相談の窓口が変わりました

これまで、NPO法人の申請や相談については県が窓口となっていました。4月1日からは市役所で各種手続きができるようになりました。

各種の認定申請、変更届や事業報告等は、県ではなく市役所に提出していただくことになりました。詳しくは、左記にお問い合わせください。

問 まちづくり協働課 協働推進係  
内 177

県生活文化課 県民運動推進室

☎ 029-224-8120

東日本大震災に関するお知らせ

平成24年度 固定資産税・都市計画税の減免について

東日本大震災で「半壊」以上の被害を受けた家屋や著しい被害を受けた土地に係る固定資産税と都市計画税について、税の納付を減免する制度を今年度も引き続き実施します。対象となる納税義務者の方は、減免申請書を提出してください。

○申請期限 4月24日(火)

(納期限の日の7日前)

○減免対象となる固定資産

- ・家屋 震災証明で「半壊」以上の判定を受けた家屋
- ・土地 地盤の崩壊、流出または土砂・岩石の堆積等の著しい被害を受けた土地

○必要書類

- ・減免申請書
- ・税務課に備え付けています。また、「半壊」以上の被害を受けた家屋

東日本大震災 記録集を発行します

平成23年3月11日に発生し、多くの被害をもたらした震災を忘れず、さらに今後の教訓とするため、市では「東日本大震災記録集 明日を信じて元気!北茨城」(A4版96頁)を発行しました。

4月下旬〜5月に常会を通じて全戸配布(無料)する予定です。



問 秘書課(酒井)

内 202

所有者の方には、今月発送の納税通知書に申請書を同封します。○申請方法 申請書に必要事項記入し、税務課に郵送してください。※減免の詳細については、担当までお問い合わせください。問 税務課 固定資産税係(駒木根)

内 158

東日本大震災による被災住宅修繕工事費の一部助成を継続します

被災した住宅の修繕(リフォーム)工事の一部助成は、平成24年度も継続して受け付けます。詳しくはお問い合わせください。

問 商工観光課 商工労政係

(前田) 内 362

市内の放射線量の測定状況をお知らせします

市内の小・中学校、幼稚園、都市公園、保育所、体育施設などで放射線量を測定しています。詳細は市ホームページ「新着情報」にも掲載しています。

■県設置可搬モニタリングポストの測定結果

(設置場所：市役所玄関わき) 2月16日～3月15日の測定値  
・最大値 0.133 (2月23日)  
・最小値 0.092 (2月29日)

■放射線量測定器の貸し出しと食品の放射能検査について

磯原駅西の放射能対策プラザで受け付けています。

問 放射能対策プラザ ☎ 0403

■4月1日から食品中の放射性物質の新基準値が施行されました

新基準値 (単位：ベクレル/kg)

飲料水	10
牛乳	50
一般食品	100
乳児用食品	50

○小学校

測定場所	測定値
3月16日	
中郷第一	0.12
中郷第二	0.11
石岡	0.15
精華	0.11
明德	0.09
中妻	0.12
華川	0.12
関南	0.20
大津	0.15
平潟	0.13
関本第一	0.12
富士ヶ丘	0.08

○中学校

測定場所	測定値
3月16日	
中郷	0.11
磯原	0.10
華川	0.14
常北	0.10
関本	0.18

○都市公園

測定場所	測定値
3月15日	
汐見ヶ丘近隣公園	0.14
栗野公園	0.16
磯原公園	0.14
五浦第二公園	0.20
浜中央公園	0.13

○屋外体育施設

測定場所	測定値
3月13日	
石岡スポーツ広場	0.17
南運動広場	0.11
市民サッカー場	工事中
市民野球場	0.08
磯原地区テニスコート	工事中
雨情の里スポーツ広場	工事中
雨情の里テニスコート	工事中
関南ゲートボール場	0.11
大津スポーツ広場	0.13
北運動広場	0.09

○私立幼稚園

測定場所	測定値
3月16日	
いそはら幼稚園	0.08
杉の子幼稚園	0.09
誠之幼稚園	0.15
旭幼稚園	0.11

○保育所、保育園など

測定場所	測定値
3月7日	
関保本所	0.06
木保育所	0.09
み保み保育所	0.05
磯保育所	0.08
大保育所	0.08
中保育所	0.10
中保育所	0.08
大保育所	0.10
心身障害者福祉センター	0.06
北保育所	0.10

測定値の単位は、すべてマイクロシーベルト/毎時です。小学校、幼稚園、保育所など、体育施設は、地上50cmの測定値で、中学校、都市公園は、地上1mの測定値です。その他の高さの測定値はホームページでご覧ください。

問 小・中学校、幼稚園は教育総務課 内 451  
屋外体育施設は生涯学習課 内 420  
都市公園は都市計画課 内 282  
保育所・児童施設は社会福祉課 内 132

## ご利用ください 高齢者支援事業

市では、高齢者やその家族の方を対象に軽度生活支援などを行っています。お気軽にご相談ください。

### ■軽度生活支援事業

在宅で一人暮らしの高齢者の方などの簡単な日常生活上の援助です。

○対象 おおむね65歳以上の単身世帯や高齢者のみの世帯など

○内容 援助員を派遣し、外出時の援助、食材の買い物、家まわりの手入れ、室内の整理整頓など

○費用 1時間あたり200円（ほかに実費負担がかかる場合があります）

○申請に必要なもの 印鑑

■徘徊高齢者等家族支援サービス  
素早く発見できるように位置検索システム（GPS）を貸し出します。

○対象 徘徊の見られる認知症高齢者の方を介護している家族

○費用 基本月額525円（別途消耗品代がかかる場合があります）※システム加入料、機器レンタル料、情報提供料金は市負担

○申請に必要なもの 本人の顔写真2枚、預金通帳と届出印、またはクレジットカード、印鑑

### ■訪問理美容費助成

店舗での理美容サービス利用が困難な方に、訪問理美容費の一部を助成します。

○対象 65歳以上の在宅高齢者で要介護3～5に認定されている方

## 児童扶養手当 特別児童扶養手当 特別障害者手当等

### 手当額改定のお知らせ

消費者物価指数の下落に伴い、平成24年4月分からの手当額が次のとおり改定されました。

手当の種類等		平成24年 4月から	平成23年 3月まで
児童扶養手当	全部支給	41,430円	41,550円
	一部支給	41,420円 ～9,780円	41,540円 ～9,810円
特別児童扶養手当	1級	50,400円	50,550円
	2級	33,570円	33,670円
特別障害者 手当等	特別障害者 手当	26,260円	26,340円
	障害児福祉 手当	14,280円	14,330円
	経過的福祉 手当	14,280円	14,330円

問 社会福祉課 児童福祉係

(泉) 内122

(石井) 内132

## 障害者支援と児童福祉の 制度が変わりました

4月1日から障害者自立支援と児童福祉の法律が、次のとおり一部改正されました。

○利用者負担の見直し 利用者負担額の算定方法や利用者負担限度額が見直され、より負担軽減が図られました。

○相談支援の充実 長期入院（入所）の方の退院（退所）に向けた取り組みの支援が強化されました。

○障害児支援の強化 障害種別ごとだったこれまでの体系を一元化し、通所支援は市が、入所支援は県が実施することになりました。

・市が実施（障害児通所サービス）  
① 児童発達支援  
② 医療型児童発達支援  
③ 放課後等デイサービス  
④ 保育所等訪問支援

・県が実施（障害児入所サービス）  
① 福祉型障害児入所施設  
② 医療型障害児入所施設

○申請窓口 通所サービスは社会福祉課 支援係、入所サービスは茨城県での手続きとなります。詳しくは左記にお問い合わせください。

問 社会福祉課 支援係  
(大平、細金) 内136

## 障害福祉計画（第3期）を策定しました

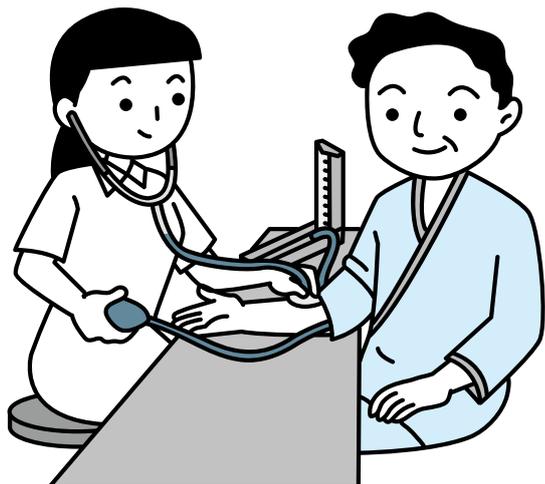
市ではこのほど、平成24年度から26年度を推進期間とする「障害福祉計画（第3期）」策定しました。

この計画は、障害を持つ方が利用する障害福祉サービス等の提供体制の確保を目的として3年に1度策定するもので、北茨城市域自立支援協議会の意見や障害者手帳等（身体、

療育、精神、自立支援医療受給者証）をお持ちの1000名の方を対象に実施したアンケート等の結果を踏まえて作成しました。

4月から市ホームページに掲載しています。ごらんください。

問 社会福祉課 支援係（日下部）  
内136



## 国保・後期高齢者健康診査のお知らせ

### 国民健康保険 特定健康診査

国民健康保険では、糖尿病などの生活習慣病の減少を目的に40～74歳の加入者の皆さんに、特定健康診査、特定保健指導を実施します。

- ①腹囲測定などメタボリックシンドロームを発見するための検査 検査項目は問診、身長、体重、腹囲、BMI、血圧、尿検査、血液検査、心電図、貧血、眼底検査です、
- ②対象者は40歳～74歳 自己負担は無料です。受診券と日程表は4月に

## 健康診査のお知らせ

一斉発送します。紛失しないようご注意ください。個別健診（医療機関での健診）は4月下旬から、集団健診（市内各地の公民館や集会所での健診）は5月から始まります。都合の良い日時に受診してください。

- ③継続した健康管理を 受診後、約1カ月で健診結果が届くほか、健診結果から生活習慣の改善が必要な方には、健康状態や生活スタイルに合わせた健康づくりの支援を保健師、管理栄養士、健康運動指導士から受けられます。

※社会保険、共済組合など他の保険に加入されている方は、現在ご加入の医療保険者にご確認ください。

※特定健康診査を受診された方の中から抽選で100人に中郷温泉通リやんせの入浴回数券を差し上げます。

問 保険年金課 保険係（野口）

内 181

### 後期高齢者 医療保険健康診査

後期高齢者医療保険に加入している方を対象に健康診査を実施します。自己負担はありません。受診券と日程表は4月に一斉送付しますので、都合の良い日時に受診してください。

問 保険年金課 医療年金係（村田）

内 187

## 後期高齢者医療保険 24・25年度の保険料率が決定しました

- 均等割額 3万9500円  
（22・23年度額 3万7462円）
  - 所得割額 8.0割
  - 22・23年度額 7.6割
  - 賦課限度額（上限）55万円  
（22・23年度額 50万円）
- ※個人ごとの保険料の算出額と納付方法をお知らせする「保険料額決定

通知書」が、納付書払いの方には7月、年金天引きの方には8月にそれぞれ通知されます。

問 保険料の計算は、後期高齢者医療広域連合 事業課へ

☎ 029-309-1213  
保険料の納付は、保険年金課 医療年金係へ 内 185、187

## 国民年金学生納付特例について

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。しかし、所得が少ない学生のため、本人の所得が一定額以下の場合、年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります。

○対象 大学、短大、高校、高等専門学校（一部対象外となる学校があります。）などに在学する方

○手続に必要なもの 年金手帳か納付書、有効期間の表示のある学生証か現年度の在学証明書、印かん、加入届（20歳到達者のみ）

○申請 学生納付特例を受けるには毎年申請が必要です。23年度分の承認を平成23年2月28日までに受けた方で、今年4月以降も在籍する方には、申請書が郵送されます。必要事項を記入し、郵送で提出してください。平成23年3月1日以降に承認を受けた方、22年度

分の申請を忘れた方は窓口で申請が必要です。※平成23年度分の申請受付締切は4月27日（金）です。

○留年等をしたとき 留年や進学、編入学、退学などをしたときは新たに申請が必要です。また卒業後、保険料を納付することが困難な場合は、窓口でご相談ください。

○承認期間 納付特例が承認された期間は、基礎年金を受給するために必要な期間として計算されます。ただし、老齢基礎年金の受給額計算には算入されず、年金額が減少します。年金額を増額したいときは、10年以内であれば、承認期間の分を納付（追納）することができます。

問 保険年金課 医療年金係（村田）

日立年金事務所 内 187

☎ 0294-24-2125

11 広報 きたいばらき 4月号



# 北茨城市女性消防隊が 優良婦人消防隊全国表彰を授与

2月23日、日本消防協会の第64回定例表彰式典が東京都港区の日本消防会館で開催され、この中で北茨城市消防団の女性消防隊が「優良婦人消防隊」として表彰旗を授与されました。これは、一人暮らし高齢者宅防火訪問や応急手当普及などの地道な活動が認められたものです。

同28日に市長への報告に訪れた皆さんは「今後も女性ならではの防火・防災活動を推進します」と決意を述べていました。

消防本部（鶴沼） ☎0161

あなたのちからで  
救われる人がいる  
**女性消防団員募集**

女性消防団員は、女性ならではの視点で、地域をより安全に保つことに貢献しています。また、女性ならではのコミュニケーション能力を活かして、地域住民の安全意識を高め、防災活動の推進に貢献しています。

**女性消防団員募集**

消防団とは？  
A 消防団は、消防法に基づき、消防活動を行うための組織です。消防団員は、消防活動に従事し、地域の安全を守る役割を担っています。

入団資格は？  
A 消防団員になるには、消防法に基づき、消防活動に従事する能力を有し、消防団員としての責務を担うことができる者であることが必要です。

主な活動内容は？  
A 消防活動、防災活動、地域防災活動、消防広報活動、消防訓練などです。

入団後の主な待遇は？  
A 消防団員には、消防法に基づき、消防活動に従事する際の交通費、食費、宿泊費などの補助金が支給されます。また、消防団員としての責務を担うことができる者であることが必要です。

消防本部 ☎0161

▶皆さんは消防庁の雑誌広告のモデルにもなりました。

## 住宅用火災報知器の 設置促進をPR

春の火災予防運動期間中の3月4日、中郷町と磯原町のスーパーマーケットで市消防本部が住宅用火災警報器の設置促進キャンペーンを行いました。

参加した女性分団員は、のぼりを立て、啓発チラシ等を配布しながら、既に義務化されている住宅用火災警報器の早期設置を店頭で呼びかけました。



消防本部（鎌田） ☎0161



## 消防団分団 ポンプ車引き渡し式

2月27日、市消防本部で購入した消防ポンプ車の消防団分団への引き渡し式が行われました。

今回、導入されたCD-I型消防ポンプ車の引き渡しを受けたのは、第11分団1部（関南町神岡上）と第13分団（大津町）の2分団です。



## 新しい大津岬灯台が完成

このほど新しい大津岬灯台が完成し、3月19日に竣工式が行われました。同灯台は、昭和35年に設置された船の安全航行を見守ってきましたが、昨年の震災と余震でコンクリートが損傷し、使用不能となったため、昨年10月から海上保安庁が工事を進めてきたものです。

完成した灯台は高さ16層（海拔高56m）で、耐震化対策とともに太陽光発電設備も備え、地震や停電に強いものとなりました。

式では表示板の書体を寄せた大津小学校の夏井彩名さんへの感謝状が送られました。



**市立総合病院  
医師の退職、赴任のお知らせ**

3月31日退職

〈院長〉 土井 幹雄 医師

〈内科〉 荒井 康之 医師

〈歯科・口腔外科〉

若月 俊典 医師

〈麻酔科〉 畑中 浩成 医師

4月1日赴任

〈院長〉 植草 義史 医師

〈内科〉 渡邊 裕介 医師

〈外科〉 長塚 美樹 医師

〈外科〉 目黒 由行 医師

〈歯科・口腔外科〉

西原 一成 医師

問 市立総合病院 ☎ 46-1121

ご参加  
ください

**北茨城元気づくりプロジェクト**

市と筑波大学の共同で「ここから  
からだの検診」を行っています。  
この検診は、今回の震災のような  
大規模災害から受けたストレスなど  
が原因で起こる心身の不調を、専門  
的な検査により早期発見し、必要の  
ある方には治療に努めるものです。



検査費用は無料です。ぜひお申し  
込みください。

○**検査内容** 一般（身長、体重、血  
圧、心電図、血液）メンタル（心  
の状態の問診、気分と認知機能検  
査）栄養（食事内容など）

○**検査場所** 市立総合病院

○**検診日程** 5月～6月ころ予定

※検診は3時間程度かかります。

○**対象** 20歳以上の市民の方

○**申込** 電話にて左記へ

申問 北茨城元気づくりプロジェクト  
事務局

保健センター ☎ 46-0650

☎ 43-1310

**消費生活センターからのお知らせ**

**高額な学習教材の契約トラブルにご注意ください**

子どもの進学や成績を気にかける  
親心につけ込む、悪質な業者による  
教材購入に関する契約トラブルが発  
生しています。ご注意ください。

■**事例** 営業員から「学習方法や勉  
強のコツを説明したい」と電話があ  
り、子どもの受験に関心があったた  
め、自宅で話を聞く約束をした。

当日、午後8時に来た業者は「大  
学受験に向けて3年間をサポートす  
る」などと告げ、契約を迫ったが、

高額なため契約をためらっていたと  
ころ、勧誘は深夜までに及び「ど  
れもあえず検討したい。またにしてほ  
しい」と申し出ても勧誘は終わらず、  
結局、子どもがやる気になってい  
たので契約したが、業者が帰ってい  
たのは午前2時だった。

■**問題点** この事例では次のような  
問題点があります。

①業者は学習教材の販売の勧誘であ  
ること、教材の種類や価格を明らか

問 商工観光課内 消費生活センター  
(佐藤) ☎ 43-1107

**ワクチン無料接種のお知らせ**

市では、次の3種のワクチンの無  
料接種を行っています。期間は4月  
2日～平成25年3月29日です。

※助成制度で無料接種を受けるには、  
①北茨城市民で、②市が契約した協  
力医療機関で接種を受けることが条  
件となります。ご注意ください。

○**接種を受けるには** 協力医療機  
関に予約し、予診票を持参して接種を  
受けてください。予診票は保健セン  
ターで発行します。母子健康手帳を  
お持ちください（生後3～4カ月の  
乳児の方には、4カ月健診で配布し  
ます）。協力医療機関名は保健セン  
ターで確認してください。

ワクチンの種類	対象者	接種回数	予防効果が期待される病気
子宮頸がん予防(HPV)ワクチン	女子中学生～18歳未満 ※平成23年度から12歳以上 の女子中学生～18歳未満 の女子中学生～18歳未満 の女子中学生～18歳未満	3回	子宮頸がん
ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン	生後2カ月～5歳未満	1～4回 ※年齢により接種回数 が異なります。	細菌性髄膜炎 こぶ頭 いんぱん 肺炎 など
小児用肺炎球菌ワクチン			

問 保健センター(中原)  
☎ 43-1310

## 郷土の偉人「岡倉天心」について学ぶ

2月21日、岡倉天心偉績顕彰会の沼田章さんを講師に迎え、平潟小学校の3・4年生が郷土の偉人、岡倉天心について学びました。

はじめに、写真や新聞記事、児童たちの体験談などにより東日本大震災を振り返り、震災による津波で天心の作った六角堂が流失してしまったことを説明しました。

その後は、映像を交えて、日本及びアジアの美術の発展と振興のために半生を捧げ、世界を股にかけて活躍した天心の足跡や、天心の想いについて学びました。



## 商売を通じて社会貢献を 瓦葺利夫氏講演会

3月4日、市民ふれあいセンターで(株)松屋フーズ代表取締役会長の瓦葺利夫氏の講演会が開かれました。

北茨城市出身の瓦葺さんには、昨年の震災時もいち早く支援をいただいています。講演では、一旦は就職したサラリーマンよりも商売の道を選び、一念発起して中華料理店から出発し、その後の松屋設立から現在までをさまざまなエピソードとともに紹介しました。

「事業を行い、多くの社員やアルバイトの生活を支えることも、自分でできる社会貢献」という瓦葺さんの言葉に、約200人の来場者も聞き入っていました。

## みんなの力を合わせて みんなの幸せをつくらう

3月3日、市民ふれあいセンターにおいて平成23年度地域福祉を考える集い「誰もが安心して暮らせるわたしたちのまち北茨城」を開催しました。

第1部は「北茨城市地域福祉活動計画」の説明が行われ、第2部では、音楽家の田中玲子さんが「目が見えないくこれが私の個性です」という演題で、自身の半生を振り返りながら、身体の成長と共に、徐々に目が見えなくなっていくことへの恐怖と将来の夢との葛藤、大好きな歌や周りの人に支えられたことへの感謝などを、歌を交えながら講演しました。





## 星と音楽に思いをはせる 自然と文化を語るつどい

3月17日、市民ふれあいセンターで講演会とコンサートが行われました。「星と音楽の夕べ」をテーマに、再建が進められている六角堂や、五浦の地を愛した岡倉天心への思いを深めてもらおうと茨城大学が主催したものです。

講演では、五浦研究所副所長の小泉晋弥氏が、文献や写真を交えて天心の考える世界観、宇宙観について語りました。

また、第2部では、箏曲奏者佐野恵子さんらによる琴、オカリナ奏者宗次郎さんのコンサートが行われ、約300人の来場者の皆さんを楽しませていました。

## サッカーがつなぐ 変わらぬ絆

3月3日、市内や近隣市町村から8チームが参加し、第17回蹴友会よみうりカップサッカー大会が開催されました。

この大会には、原発事故で一部が計画的避難区域になっている福島県楡葉町からも例年1チームが参加していました。しかし、避難の影響もあり、今回の参加は困難と思われていましたが、福島県内の複数の避難先からメンバーを集めての参加となりました。

子どもたちは、サッカーができる喜びを噛みしめながら、真剣な眼差しで力いっぱいボールを追っていました。

(大会の結果は16ページ)



## 旬のあんこう鍋に舌づつみ

あんこうが旬を迎えた3月3日、市漁業歴史資料館よう・そろーのイベント広場で、どぶろく&あんこう鍋祭が開催されました。

都市部と農山漁村の交流を図って例年開催されているこの催しに、北茨城の冬の味覚を求める2000人のお客さんが訪れ、会場は賑わいました。

会場内には、農産物や水産加工品など様々なテントが立ち並び、特設ステージでは地元アマチュアバンドの演奏やあんこうの吊るし切り、よさこいソーラン踊りなどが次々に披露され、お祭りを盛り上げていました。

趣味 悠々

平面の絵が生き生きと動き出す

関南町公民館 デコパージュとシャドーボックス教室

「シャドーボックスとは、どのようなものですか

紙に描かれた模様や絵を切り抜いて、物の表面に貼って飾りつける技法がデコパージュです。その中で、同じ絵柄の複数枚のポストカードや包装紙等を用意して、それをパーツごと（例えば花なら、花びら1枚ごと）に切り抜き、同じパーツを何枚も貼り重ねたり、浮き上がらせたりすることによって、遠近感や立体感を出して作る作品がシャドーボックスです。



「どのような活動をしていますか

白石知子先生を講師にお迎えして、公民館講座として昨年の4月から活動が始まりました。講座に入る以前からやっていた方、途中から講座に入った方など、メンバーの経験年数は様々ですが、皆さんが楽しく製作に取り組んでいます。

「特に面白いところは

立体感を付けていくことによって、平面に描かれた1枚の絵が、命が吹き込まれるように生き生きと躍動感に溢れて行くところが作っていて特

に楽しく感じます。最後にニスを塗って、額に入れて完成した時の達成感は大きいですね。

「苦労しているところは

まず、カッターやハサミで細かいパーツの切り分けることが難しいです。そして、切り分けた小さくて数多いパーツの管理には苦労します。また、パーツを貼り重ねるときは、ピンセットや爪楊枝を使うような細かい作業も多いので、かなりの集中力が必要になります。

「今後の目標や抱負は

多くのパーツを使って作るような作品やサイズの大きな作品を作ると1年で1つくらいしか完成しませんが、そういう作品にチャレンジしてみたいです。最終的には講座生の作品展を開ければと思っています。



スポーツの結果

第35回近県北茨城剣道大会

2月12日(日) 北茨城市民体育館  
 【小学生の部】①北茨城勇心館A  
 【中学生の部】③磯原中学校A  
 問 生涯学習課（中根） 内 4 2 1

第17回蹴友会よみうりカップ サッカー大会

3月3日(土)  
 平潟小学校・大津スポーツ広場  
 【Aブロック】①平潟サッカー少年団②宮田サッカー少年団（日立市）  
 【Bブロック】①松岡サッカーカースポーツ少年団（高萩市）②高萩翼サッカーカースポーツ少年団（高萩市）



問 蹴友会

(加勢④3444)



## おいしい米と野菜を作りたい

関北第一小学校5年 鈴木 克典さん

ぼくは大人になったら、農業をやりたいと思っています。なぜかという、小学校に入ったところから、じいちゃんの田んぼや畑の仕事を手伝うようになって、農業に興味をもつようになったからです。

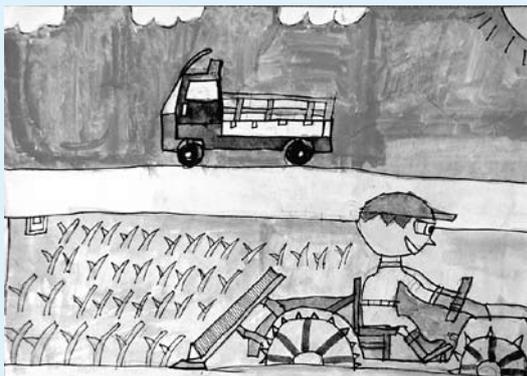
じいちゃんは、ぼくたち家族のために、いっしょうけんめい働いています。じいちゃんの作った米や野菜は、とてもおいしいです。ぼくは、そんなじいちゃんを尊敬しています。

じいちゃんは、まだ小学生のぼくに、なえを作る手順や、農作業に使うコンバインやトラクターの操作の仕方などを、ていねいに教えてくれます。

見ると簡単そうですが、実際にやってみると、とても難しく大変です。それでもぼくにとって、米や野菜を作ることは、とても楽しいし、面白いです。それは、大変な部分は全部じいちゃんがやってくれているからだと思います。

今、小学生のぼくにできることは、何でも好き好きに食べて、じょうぶな体をつくることと、今まで通り、じいちゃんの農作業の手伝いをしながら、米や野菜作りの勉強をすることです。そして大人になったら、じいちゃんが大切にしてきた田んぼや畑を受けついで、農業をやりたいです。

ぼくの目標は、おいしくて、じょうぶで、安全な米や野菜を作ることです。そして、今、ぼくたちの家族のために、おいしい米や野菜を作ってくれているじいちゃんに恩返しをしたいと思います。



## それ行け!中学生



常北中学校 男子卓球部

### 「頑張る」楽しさと「勝つ」喜び

常北中学校男子卓球部は、2年生3人、1年生12人と顧問の橋本先生、副顧問の高野先生で活動しています。

近年は県北大会の壁をなかなか越えられませんでした。が、昨年の新人戦では団体で県北大会出場、個人では県大会出場という好成績を残しています。

チームとして、あいさつや礼儀など卓球以外のこともしっかりやるように心がけていると、部活で賑わう体育館の中でも男子卓球部の声が一番大きく響いていました。

キャプテンの木村一輝さんに好成績を残せた要因について何うと、「自分達が苦しい時や頑張っている時にはすぐに声をかけてくれて、アドバイスをしてくれたり、励ましてくれたりする橋本先生のおかげです。」と話してくれました。



自身も卓球の経験者である橋本先生に指導方針について何うと、「同じ楽しいでも、努力して勝つことが楽しいと思ってくれれば、私が厳しいことを言わなくても、自分自身でもう少し頑張ろうという気持ちになってくれると思ってます。そのため、練習のときから一球一球に集中するように言っています。」と、話してくれました。その姿勢は「最後まで諦めない」というチームの合言葉にも表れています。

最後に木村さんは「総体まで残された時間は少ないですが、団体で県大会出場という目標のために、自分が引っ張っていくのでみんなにもしっかり着いてきて欲しいです。」と今後に向けた抱負を語ってくれました。



## 案内

### 行政書士無料相談

行政書士による無料相談です。相続や遺言に関することや、各種行政手続きに関する相談を受けます。

○とき 5月2日(水)  
午後1時～4時30分  
(相談時間 一人約40分)

○ところ 市役所4階会議室  
○申込方法 電話予約のみ受け付けます(先着6人)。4月25日(水)午前8時30分から9時10分までは専用受付電話④2324へ。以降は左記へお申し込みください。  
問 まちづくり協働課  
広報広聴係(塚原) 内178

### 人権相談所を開設します

いじめ、差別、嫌がらせ、その他家庭の問題などで困っていることはありませんか。秘密は厳守しますので気軽に相談ください。

○とき 5月11日(金)  
午後1時～3時  
○ところ

市役所4階特設相談所  
○相談員 人権擁護委員  
問 まちづくり協働課  
広報広聴係(塚原) 内178



人権イメージキャラクター 人KENまもる君

### 無料法律相談

弁護士による無料法律相談です。土地問題や金銭貸借、離婚、相続など日常生活上の法律問題でお困りの方は、お申し込みください。

○とき 5月16日(水)  
午前10時～4時30分  
(相談時間 一人約20分)

○ところ 市役所4階会議室  
○申込方法 電話予約のみ受け付けます(先着16人)。  
5月9日(水)午前8時30分

ら9時10分までは専用受付電話④2324へ。以降は左記へお申し込みください。申し込みが多いため、電話がつながりにくいことがあります。ご了承ください。

問 まちづくり協働課  
広報広聴係(塚原) 内178

### まなびすとの集い2012 開催のお知らせ

まなびすとの集いは、今年1年の生涯学習の始まりの行事です。今年には震災で被災した文化財のレスキュー事業を行った皆さんのお話を聞きます。どうぞご参加ください。

○とき 5月12日(土)  
午後1時～3時  
○ところ

市民ふれあいセンター  
○講師 白井 哲哉氏(筑波大学准教授)

○演題 震災の被害から文化財・歴史資料を守るために

問 生涯学習課 生涯学習係  
(市毛) 内431

### 70歳以上の方に 通リゃんせ敬老招待券を配布します

70歳以上の高齢者の方の長寿をお祝いし、「中郷温泉通リゃんせ敬老招待券」を郵送



配布します。  
ゆったりとお湯につかり、くつろいだ時間をお楽しみください。

○利用できる施設 中郷温泉通リゃんせ

○利用できる期間 4月1日～平成25年3月31日(1年間)

○配布する方 昭和18年4月1日以前に生まれた方  
※招待券1枚で、ご本人と付き添いの計2人までが1回に限り無料入場できます。施設利用の際に、受付に券を提出してください。

問 高齢福祉課 高齢者支援係  
(泉) 内122

### 乙4類危険物取扱者試験 (前期) 準備講習会

○とき 6月18日(月)～20日(水)  
(3日間)

○ところ 中郷多目的集会所(中郷町上桜井)  
○科目 基礎物理と基礎化学、危険物に関する法令

北茨城シネマクラブは、年会費3600円で年6回の映画を家族みんなで鑑賞できる会員制のクラブです。

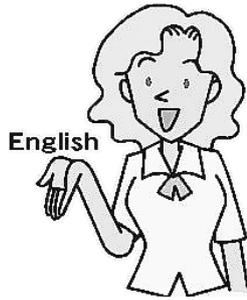


北茨城シネマクラブ  
会員募集

募集

- 受講料 2000円(テキスト代を含む)
- 申込 6月14日(木)までに受講料を添えて左記まで
- その他(試験日程等)  
日立会場試験日7月8日(日)
- 会場 茨城大学工学部  
願書受付期間  
(書面申請)  
5月1日(火)～21日(月)  
(電子申請)  
4月28日(土)～5月18日(金)
- 申問 消防本部 危険物係  
(松川、滑川) ☎7142

- 費用 市民ふれあいセンター  
講師 外国語指導助手
- 受講料 3000円(資料代など)
- 対象 市内居住の高校生以上の英会話初級者
- 募集 30人 申込者多数のときは抽選し、当選者に通知します。
- 申込方法 4月27日(金)までに、電話かFAXで住所、氏名、ふりがな、電話番号、年齢をお知らせください。
- 申込 4月26日(木)までに電話かFAXで。申込多数の場合は抽選し、当選者に詳細を通知します。
- 募集 30人
- 費用 600円
- 申込 4月26日(木)までに電話かFAXで。申込多数の場合は抽選し、当選者に詳細を通知します。
- 申問 生涯学習課 生涯学習係  
(岡原) ☎431



ハッピー英会話(前期)  
受講生募集

- 受講料 2000円(テキスト代を含む)
- 申込 6月14日(木)までに受講料を添えて左記まで
- その他(試験日程等)  
日立会場試験日7月8日(日)
- 会場 茨城大学工学部  
願書受付期間  
(書面申請)  
5月1日(火)～21日(月)  
(電子申請)  
4月28日(土)～5月18日(金)
- 申問 消防本部 危険物係  
(松川、滑川) ☎7142

夏野菜づくり隊  
隊員募集

- 受講料 2000円(テキスト代を含む)
- 申込 6月14日(木)までに受講料を添えて左記まで
- その他(試験日程等)  
日立会場試験日7月8日(日)
- 会場 茨城大学工学部  
願書受付期間  
(書面申請)  
5月1日(火)～21日(月)  
(電子申請)  
4月28日(土)～5月18日(金)
- 申問 消防本部 危険物係  
(松川、滑川) ☎7142



北茨城俳句ポスト大賞  
投句募集

- 募集 30人 申込者多数のときは抽選し、当選者に通知します。
- 申込方法 4月27日(金)までに、電話かFAXで住所、氏名、ふりがな、電話番号、年齢をお知らせください。
- 申込 4月26日(木)までに電話かFAXで。申込多数の場合は抽選し、当選者に詳細を通知します。
- 募集 30人
- 費用 600円
- 申込 4月26日(木)までに電話かFAXで。申込多数の場合は抽選し、当選者に詳細を通知します。
- 申問 生涯学習課 生涯学習係  
(岡原) ☎431

してください。

申問 〒319-1592 高  
齢福祉課内俳句ポスト大賞事  
務局 内 121 FAX 30 1400  
Eメール: kourei@city.kita  
ibaraki.jp

**市民ソフトテニス大会  
参加者募集**

○とき  
・中学生 5月26日(土)  
・高校・一般 5月27日(日)  
○ところ  
雨情の里テニスコート

○申込締切 5月11日(金)  
申問 生涯学習課 スポーツ振  
興係 (中根) 内 421

**4月29日から  
よう・そろー物産館が再開します**

震災により休業していた「よう・そろー物産館」が、市場食堂に続いて4月29日から再開します。※漁業歴史資料館は休館中です。

市場食堂・物産館がある大津漁港は、大震災の津波により甚大は被害を受け、多くの機能が失われました。当施設の再開は、復興の第一歩となります。ご来館ください。

問 大津漁業協同組合 ☎ 46-1117



**情報BOX**

**第49回茨城美術協会展**

開催のお知らせ  
日本画、油絵、水彩画、水墨画、彫刻、立体、工芸などを展示します。ぜひ、ご来場ください。

○とき 5月3日(祝)〜6日(日)  
午前9時〜午後5時(最終日は午後4時まで)

○ところ  
市民ふれあいセンター

問 細谷一二 ☎ 2142

**第10回一彩会絵手紙展**

手書きの絵に短文を添えて送る絵手紙を展示します。

5月1日〜7日は憲法週間です

**みんなで築こう**

考えよう相手の気持ち  
水戸地方事務局・茨城県人権擁護委員会

**人権の世紀**

育てよう思いやりの心

○とき 5月3日(祝)〜6日(日)

午前9時〜午後5時(最終日は午後4時まで)

○ところ  
市民ふれあいセンター

問 渡辺節子 ☎ 2413

鈴木禮子 ☎ 1294

**公開天文台を開催します**

茨城大学宇宙科学教育センター公開天文台(第3回)を開催します。ぜひお出かけください。

○とき 4月15日(日)

午前10時〜午後5時

○ところ 茨城大学宇宙科学教育センター(高萩市、旧KDDI茨城宇宙通信所)

○内容 講演会、4次元シミュレーション、パラボラアンテナ施設見学、物産展、体験コーナーなど

○参加料 無料

問 茨城大学宇宙科学教育研究センター ☎ 9516

**日立日立産業技術専門学院**

5月の講座案内  
① 図面の見方講座  
機械図面の基本投影法、機械要素等の見方

○とき 5月10日(木)、11日(金)

午前9時〜午後5時

**障害者職業訓練協力企業・団体を募集します**

県は、障害者の方に就労に必要な基本的な知識や技能を身につけてもらうための職業訓練を実施しており、ご協力いただける企業・団体を募集しています。

訓練中は就業支援員や県コ

ーディネーターが職場を訪問しバックアップするほか、事故等は県が加入する労災保険等で対応します。訓練生への賃金や報酬は発生しません。制度の詳細は、お気軽にお問い合わせください。

問 県職業能力開発課(増子) ☎ 029-301-3656

高萩工務事務所では、現在の河川状況把握のため、次の河川の測量を行います。委託を受けた測量会社の者が、該当河川沿いにお住まいの方の所有地に、一時的に立ち入って測量を行う場合があります。ご協力くださるようお願いいたします。

○測量範囲 里根川(河口) JR付近、江戸上川(河口) JR付近、大北川(河口) 木皿川合流付近、塩田川(河口) 日棚橋付近

○測量期間 4月〜12月

問 高萩工務事務所 ☎ 2250

河川整備課

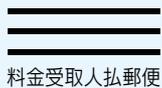
# 私の提案～皆さんの声にこたえます～

市政に関する意見や提案をお寄せください

住みよいまちをつくるためには、皆さんの意見や提案を聴き、市政に反映させることが大切と考えます。市では平成9年4月から市政の運営に活用する提案制度「私の提案」で、皆さんからの貴重な意見や要望をお受けしています（送料無料）。

問 まちづくり協働課 広報広聴係（塚原）

内 178



3 1 7 - 8 7 9 0



差出有効期間  
平成26年3月  
31日まで

北茨城市磯原町磯原一六三〇番地  
北茨城市長 豊田 稔 行

（切手を貼らずに  
お出しください）

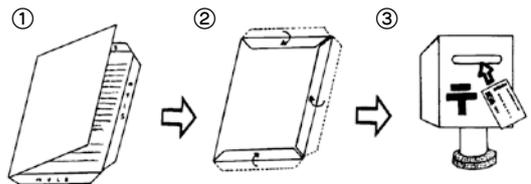


## あなたの声を市政に



- 北茨城市では、より多くの皆さんの意見をお聴きして市政に反映させたいと考えています。あなたの市政への意見や提案をお寄せください。
- まず、意見や提案などをこの用紙の裏面に記入ください。そして、切り取り線に沿って紙面から切り、封筒をつくって切手を貼らずにお近くのポストに投函してください。

### 封筒のつくり方



① 切り取り線に沿って紙面から切り取り、この面が外側になるように中央を折ってください。

② あて先を下にして、のりしろを図のように貼り合わせます。

③ 切手を貼らずそのままお近くのポストへ投函してください。

### 昨年度寄せられた私の提案の 主な内容を紹介します

提言1 北茨城市の震度計設置場所と震度表示について  
（磯原町 男性）

市の回答 当市の震度計は、茨城県が庁舎敷地内に設置した「震度計」により観測されており、防災ネットワークシステムを通じて、市町村↓茨城県消防防災課↓気象庁（水戸气象台）↓マスメディア（NHK等）へと、震度情報が伝わる仕組みとなっています。茨城県内の全市町村で運用されているもので、震度計については全市町村、庁舎敷地内又は関係施設に設置しています。また、震度計の管理については、県が定期的に検査等を実施しており「異常なし」の報告を受けています。周辺地域との違いについては、気象庁が発表する震度階級と震度計が計測する計測震度の関係が（例）のとおり計測震度が0.1の違いであっても震度階級1の差が出ることや、震源地によっても異なる場合がありますと考えています。

（例）計測震度2.4 ↓ 震度2  
計測震度2.5 ↓ 震度3  
提言2 磯原地区交番の駅西地区移転について（中郷町 男性）  
市の回答 現在の場所から駅西地区へ移転した方が有効であると考えています。交番を含む警察施設は、県の管轄であることから、これまで茨城県及び茨城県警察本





休日の  
当番医

診療時間 午前9時～午後5時

4/8	北茨城クリニック ☎46-5101 (大津町)
15	市立総合病院 ☎46-1121 (大津町)
22	荒川内科医院 ☎43-2288 (磯原町)
29	友愛クリニック ☎43-1398 (磯原町)
30	なかの循環器科・内科クリニック ☎30-1002 (中郷町)
5/3	かもめ大津港クリニック ☎46-0133 (大津町)
4	北茨城中央クリニック ☎30-1600 (磯原町)
5	廣橋第一病院 ☎46-5111 (関南町)
6	市立総合病院 ☎46-1121 (大津町)
13	瀧病院 ☎42-1221 (磯原町)

4月

市立図書館

- April -

新刊図書

- 紙の月 角田 光代
- 第五番 久坂部 羊
- 一石二鳥の敵討ち 佐藤 雅美
- 地層捜査 佐々木 譲
- くつやのねこ いまいあやの
- くじらのおれいまいり 深山さくら

4月から図書館の開館時間が一部変更になります。今まで火曜日は13時からの開館でしたが、9時30分からはなります。

火・水・土・日 9時30分～17時  
木・金 9時30分～18時  
皆さんの来館をお待ちしています。

4月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	5/1	2	3	4	5

■ は休館日

☆ぼっぼのおはなし会☆ (参加無料)  
4月25日(水) 午前10時～11時  
幼児を対象に絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどを行っています。

市立図書館 ☎42-1451

健診と相談

☆各種相談など

■心配ごと相談

[地域福祉交流センター]  
4月19日(木)、5月2日(水)、17日(木)、31日(木)

[大津町公民館]  
4月12日(木)、26日(木)、5月10日(木)、24日(木)  
どちらも午後1時～4時

問 社会福祉協議会 ☎42-0782

■移動児童相談

4月18日(水)、5月2日(水)  
午前10時～午後3時 大津子どもの家

問 社会福祉課 ☎132

■健康いきいき体操

【磯原会場】[市民ふれあいセンター]  
4月18日(水) 午前10時～11時

【平潟会場】[平潟町公民館]  
※平潟会場は定員になりました。

申問 生涯学習課 ☎432

■「ふれあい体操」

4月10日(水)、17日(水)、24日(水)  
5月8日(水)、15日(水)、22日(水)、29日(水)  
午後1時30分～4時 市民ふれあいセンター

問 地域包括支援センター ☎124

☆各種健診など

■歯の相談 (要予約)

4月25日(水)、5月23日(水)  
午前9時30分～11時30分

■精神保健相談 (要予約)

4月23日(月)、5月16日(水)

■4カ月児健康診査

4月19日(木)、5月17日(木)  
午後0時30分～1時15分受付

■1歳6カ月児健康診査

4月27日(金)、5月25日(金)  
午後1時～1時30分受付

■3歳児健康診査

4月13日(金)、5月11日(金)、  
午後1時～2時受付

■2歳児歯科健診

4月5日(木)、5月はお休みです。  
午後1時～1時30分受付

■育児相談 (5カ月以上の乳幼児)

4月25日(水)、5月23日(水) 午後1時～2時受付

問 保健センター ☎43-1310

今月の納税

納期限 固定資産税

5月1日(火) [第1期]

**表紙解説**



**3.11を忘れない 総合防災訓練**

東日本大震災からちょうど1年となる3月11日、市民や関係65団体など約3000人が参加し、大津小学校をメイン会場に市内4地区で平成23年度北茨城市総合防災訓練が行われました。

茨城県沖を震源とするマグニチュード9.1の地震が発生し、北茨城市は震度6強を観測、併せて大津波警報も発令されたという想定により、被災者や要援護者の救助及び避難誘導、ライフラインの復旧、火災消火等の様々な内容の訓練が行われました。

また、震災の発生時刻である午後2時46分には、震災の犠牲になった方々へ黙とうが行われ、最後は、会場に駆け付けた石井竜也さんと一緒に「つよくいきよう」を合唱。皆さんは、防災への意識や備え、緊急時の協力などを胸に誓っていました。



小野 さくや 桜哉 くん  
(10カ月 大津町)

**うちのアイドル**

「いつもニコニコのさくやくん。さつくんの笑顔がみんなの癒しです。あんよができれば、大好きなこーにいと散歩に行こうね。兄弟仲良く元気な育つてね。」

(父 正貴さん 母 舞さん)



田中 そうすけ 蒼介 くん  
(1歳8カ月 中郷町)



磯原町・山崎さん宅の  
**チョコ**  
(柴犬・メス・4歳)

1年半前、知り合いの家から我が家へやって来たチョコちゃん。お孫さんが名付け親です。震災の時は、危機一髪、何とか避難出来ました。が、ハウスは津波で流されてしまいました。その教訓を踏まえて、先日の防災訓練には、チョコちゃんも一緒に家族で参加しました。

**ペット自慢**

**広報誌掲載者募集**

広報きたいばらきでは、ペット自慢やマイ・ガーデニングなどに掲載させていただく市内在住の方を募集しています。

**ペット自慢**

飼っている動物の紹介。  
(動物の種類は問いません)



**マイ・ガーデニング**

ご自宅のお庭の紹介。



**趣味悠々**

趣味を持って活動している方の紹介。



※詳細は下記へお問い合わせください。

**申問** まちづくり協働課

広報広聴係(佐藤) ☎177

**市の人口と世帯** 平成24年3月1日現在( )は前月比

総人口… 46,000 人 ( - 57)	出生… 23 人 ( + 3)
男… 22,695 人 ( - 26)	死亡… 56 人 ( - 10)
女… 23,305 人 ( - 31)	転入… 66 人 ( + 1)
世帯数… 16,854 世帯 ( - 28)	転出… 90 人 ( + 21)

市の行事や休日の当番医などの問い合わせは  
…市民ダイヤル ☎43-2323  
☎43-2324

市政に関する提言は  
…市長へのFAX ☎30-1350



この広報きたいばらきは環境にやさしい植物性大豆油インキを使用して印刷されています。

北茨城市  
携帯電話サイト



発行/北茨城市  
編集/まちづくり協働課

〒319-1592  
北茨城市磯原町磯原1630番地  
☎0293-43-1111

◆ホームページ  
<http://www.city-kitaibaraki.jp>